

記載例

様式第1号（第4条関係）

令和 年〇月〇日

事業申請書

大分市長 殿

令和7年1月大分市佐賀関大規模火災により損壊した被災家屋等について、大分市による解体等を受けたいので、令和7年1月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第4条第1項の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

なお、被災家屋等の権利関係は確認しており、権利関係者その他関係者に対し、解体等について説明し、その同意を得ています。

1 申請者（被災家屋等の所有者）

| | | | | |
|-------|--|--|----|--------------|
| 申請者 | 住所 (法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の所在地) | 〒870-8504 大分市荷揚町 2-31 | | |
| | フリガナ 氏名 (法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の氏名) | オオイタ タロウ 大分 太郎 (署名又は記名押印) | | |
| | 生年月日 | 1950年4月1日 | 電話 | 097-537-7953 |
| 申請代理人 | 住所 | 〒代理人がいない場合は記載不要 | | |
| | フリガナ 氏名 | | 電話 | |
| | 申請者との関係 | <input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> その他 () | | |
| 連絡先 | ※工事立会、調整等の連絡先 | <input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同じ <input type="checkbox"/> 申請代理人と同じ | | |
| | 住所 | 〒 申請者と同じ場合は記載不要 | | |
| | フリガナ 氏名 | | 電話 | |

2 被災家屋等の概要

| | |
|--------------|---|
| 所在地 | <input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 異なる 所在地 () |
| 種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅 <input type="checkbox"/> 事業所 <input type="checkbox"/> 倉庫・物置 <input type="checkbox"/> その他 () |
| 罹災証明書又は被災証明書 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 現況 | <input checked="" type="checkbox"/> 既に倒壊している <input type="checkbox"/> 他の家屋等に物的被害を生じさせている <input type="checkbox"/> 撤去対象物の倒壊による人的・物的被害が生じる恐れがある <input type="checkbox"/> その他 () |
| 権利関係 | (1) 共有者 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (自分の外 名) (2) 区分所有 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (3) 権利関係 (賃借権、抵当権、根抵当権等) <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (内容・権利者 解体及び撤去に関する権利者の同意 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり) |
| 備考 | |

記載例

様式第8号（第10条関係）

令和 年〇月〇日

緊急に解体等を要する場合における誓約書兼同意書

大分市長 殿

私は、所有する建物について、二次災害の恐れや周辺の生活環境への影響が見込まれることから、令和7年11月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第10条に基づき実施される緊急の解体等について、以下のとおり誓約し及び同意します。

1 申請者（被災家屋等の所有者）

| | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 住 所 (法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の所在地) | 870-8504 大分市荷揚町 2-31 |
| フリガナ | オオイタ タロウ |
| 氏 名 (法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の氏名) | 大分 太郎 (署名又は記名押印) |
| 連絡先 | 097-537-7953 |
| 被災家屋等の所在地 | 大分市荷揚町 2-31 |

2 誓約事項

- 本申請に関する内容について、所有者、関係者及び権利者に対して、内容の説明及びその後生じた紛争の対応についてその責任を負うこと。
- 大分市からの連絡調整に応じ、現地立会いを行うなど、トラブルの防止に自ら誠意を持って対応すること。
- 事業の実施前までに、当該被災家屋等内的一切の動産（やむを得ない事情により搬出できないと市長が認める動産（令和7年11月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第2条第2号ウに掲げるものを含む。）を除く。）を搬出するとともに、搬出できずに残置されたものについては、廃棄物として解体等の対象となることに異議は一切申し立てないこと。
- 事業の実施前までに、被災家屋等に係る水道、下水道、ガス等の配管及び電気、電話、有線放送等の結線等の除去に伴う各種手続をそれぞれの供給事業者との間で完了すること。
- 隣地への立入りが必要となる場合は、当該隣地の所有者から同意を得ること。

3 同意事項

- 大分市及びその委託を受けた者が、被災家屋等の敷地内に立ち入ること。
- 大分市が当該事業のため、被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧又は照会をすること。

記載例

様式第9号（別表関係）

被災家屋等の解体等に係る誓約書兼同意書

申請した被災家屋等の解体等に関し、次の事項について誓約し及び同意します。

1 誓約事項

- (1) 大分市からの連絡調整に応じ、現地立会を行うなど、トラブルの防止に自ら誠意を持って対応すること。
- (2) 権利関係者その他関係者との紛争が生じた場合は、自己の責任において解決すること。
- (3) 事業の実施前までに、当該被災家屋等内的一切の動産（やむを得ない事情により搬出できないと市長が認める動産（令和7年1月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第2条第2号ウに掲げるものを含む。）を除く。）を搬出するとともに、搬出できずに残置されたものについては、廃棄物として解体等の対象となることに異議は一切申し立てないこと。
- (4) 事業の実施前までに、被災家屋等に係る水道、下水道、ガス等の配管及び電気、電話、有線放送等の結線等の除去に伴う各種手続をそれぞれの供給事業者との間で完了すること。
- (5) 隣地への立入りが必要となる場合は、当該隣地の所有者から同意を得ること。

2 同意事項

- (1) 大分市及びその委託を受けた者が、被災家屋等の敷地内に立ち入ること。
- (2) 大分市が当該事業のため、被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧又は照会すること。
- (3) 大分市又はその委託を受けた者が、被災家屋等のアスベスト使用の有無の調査及び試料採取を行うこと。

氏名（法人その他の団体にあってはその名称及び代表者の氏名）

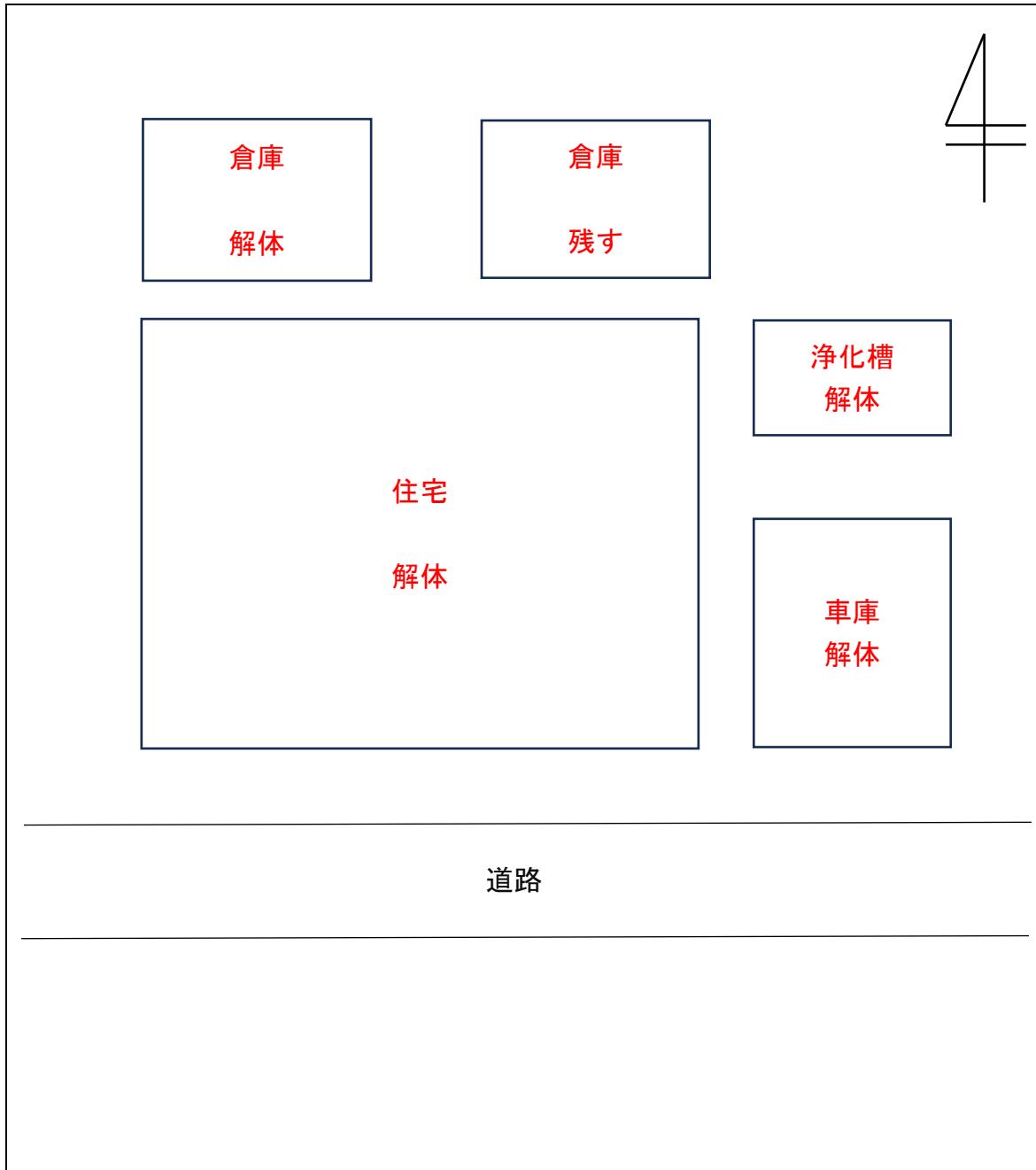
（署名又は記名押印）

大分 太郎

記載例

様式第10号（別表関係）

被災家屋等の配置図



【作成上の注意】

- 1 枠内の方位に従って、枠内に敷地全体が収まるように記載してください。
 - 2 敷地内の建物は、全て記載してください。
 - 3 浄化槽、下水栓等の位置をわかる範囲で記載してください。
 - 4 解体を希望する建物には、「解体」と記載してください。
 - 5 解体を希望しない建物には、「残す」と記載してください。
 - 6 建物には、「住宅」、「事務所」、「倉庫」等の名称及び階数を記載してください。
- ※この様式を参考として、別の書式で提出することも可能です。

記載例

様式第11号（別表関係）

委任状

受任者

住所（所在地）

受任者の住所を記入してください

氏名（名称）

受任者の氏名を記入してください

上記の者を代理人と定め、次の被災家屋等に係る令和7年1月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第4条第1項の規定による申請に関する一切の権限を委任します。

令和7年〇月〇日

住 所

870-8504

（法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の所在地）

大分市荷揚町2-31

委任者 氏 名

大分 太郎

（法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の氏名）

（署名又は記名押印）

生年月日

1980年4月4日

097-537-7953

電話番号

| | |
|-------------------------------|--------------|
| 所在地（※） | 大分市大字佐賀関〇〇〇〇 |
| 被災家屋等の名称 (アパート、ビル等の場合に限る。) | |

※ 登記事項証明書等に記載されている地番を記載してください。

記載例

様式第12号（別表関係）

年　月　日

被災家屋等の解体等に係る誓約書兼同意書（共有者・相続人）

大分市長 殿

| | |
|---------|--|
| 住所（所在地） | 870-8504 大分市荷揚町2-31 |
| 氏名 | オオイタ タロウ 大分 太郎 <small>（自署又は記名押印）</small> |
| 電話番号 | 097-537-7953 |

私は、（共有・相続）する次の被災家屋等の解体等に関し、次の事項について誓約し及び同意します。

- 申請者大分 太郎が大分市に被災家屋等の解体等を申請することに同意します。
- 被災家屋等の解体等に関し、権利関係者その他関係者との紛争が生じた場合は、私を含む共有者・相続人の責任において解決することを誓約します。
- 大分市が当該事業のため、被災家屋等に係る固定資産税の評価及び賦課に関する情報について、必要な範囲で閲覧及び照会することに同意します。
- 事業の実施前までに、当該被災家屋等内的一切の動産（やむを得ない事情により搬出できないと市長が認める動産（令和7年1月大分市佐賀関大規模火災による被災家屋等の解体等に関する要綱第2条第2号ウに掲げるものを含む。）を除く。）を申請者により搬出するとともに、搬出できずに残置されたものについては廃棄物として解体等を行うことに同意します。
- 事業の実施前までに、申請者と協力して被災家屋等に係る水道、下水道、ガス等の配管及び電気、電話、有線放送等の結線等の除去に伴う各種手続をそれぞれの供給事業者との間で完了することを誓約します。
- 大分市及びその委託を受けた者が、被災家屋等の敷地内に立ち入ることに同意します。

| | |
|-------------------------------|------------------------|
| 被災家屋等の所在地 | 870-8504 大分市荷揚町2-31 |
| 被災家屋等の名称 (アパート、ビル等の場合に限る。) | |

記載例

様式第13号（別表関係）

年 月 日

被災家屋等の解体等に係る同意書（関係権利者）

大分市長 殿

被災家屋等の解体等について、次のとおり全ての関係権利者の同意を得ています。

| | | |
|---------------|----------------------------|------------------------------|
| 申請者 | 住所 870-8504 大分市荷揚町 2-31 | (法人その他の団体にあっては、その主たる事務所の所在地) |
| | 氏名 大分 太郎 | (署名又は記名押印) |
| 被災家屋等の所在地及び名称 | 所在地 大分市荷揚町 2-31 | (法人その他の団体にあっては、その名称及び代表者の氏名) |
| | 名称（アパート、ビル等の場合に限る。） | |

私が権利を有する被災家屋等について、申請者が当該被災家屋等の解体等を申請することに同意します。なお、私が権利を有する動産が、被災家屋等内に搬出されずに残置されている場合は、解体等の対象となることについて同意します。

（同意者）

① 住所 870-8504 大分市荷揚町 2-31
氏名 大分 次郎 (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

④ 住所 _____
氏名 _____ (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

② 住所 870-8504 大分市荷揚町 2-31
氏名 大分 三郎 (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

⑤ 住所 _____
氏名 _____ (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

③ 住所 _____
氏名 _____ (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

⑥ 住所 _____
氏名 _____ (自署又は記名押印)
所有者との権利関係 ()

※ 同意者が、法人その他の団体である場合は、主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記載してください。

※ 同意者が7人以上の場合は、任意の様式に記載してください。